

なまえ 【 】

神戸新聞 2020年07月18日 土曜日 面名 タニ社 タ4 8ページ

「飛鳥美人」一般公開始まる



文化庁は18日、「飛鳥美人」の愛称で知られる女子群像を含む国宝・高松塚古墳壁画の一般公開を、奈良県明日香村の

高松塚古墳壁画、修復後初 奈良

修復施設で始めた。見学を希望した人々の中から選んだ約700人を対象に、24日まで。約13年間に及んだ修復は、3月に完了。修復中も公開されていたが、修復完了後の一般公開は初めて。

当初、5月に公開予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止。今回の公開では、見学者にマスク着用や健康状態の確認に応じることを求めた。事前の募集に応募した見学希望者は、4476人いた。

壁画は1972年に発見。その後カビの発生などが問題となり、石室を解体し、修復施設で作業が続けられていた。

見学者らは無料で貸し出されたオペラグラスを使うなどし、ガラス越しで壁画

奈良県明日香村の修復施設で始まった、国宝・高松塚古墳壁画の一般公開＝18日午前



修復がほぼ終わった高松塚古墳の西壁女子群像＝2019年12月（文化庁提供）

に見入っていた。夫婦で見学に来た埼玉県の無職の男性(63)は「修復された壁画を生で見ると、長い間の努力が素晴らしいと感心した」と話した。

また、文化庁は18日、同村の国宝・キトラ古墳壁画の「朱雀」や「青竜」も管理施設「四神の館」で公開。8月16日まで（7月29日と8月12日は閉室）。

										文化庁は

① 記事の最初の部分を写しましょう。

- ② 高松塚古墳壁画は何年に発見されましたか。
たかまつつかくふんへきが なんねん はつげん
- ③ その後何が問題になりましたか。
ごなにもんだい
- ④ 四神の館で壁画が公開されているもうひとつの古墳の名前は何か。
しじん やかた へきが こうかい
古墳
の発生